



## 2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月7日

上場会社名 チヨダウーテ株式会社  
 コード番号 5387

上場取引所 東

URL <http://www.chiyoda-ute.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平田 晴久

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 種田 貴志 (TEL) 059-364-5215

四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	7,069	△0.9	△242	—	△95	—	△97	—
2019年3月期第1四半期	7,137	△4.8	△275	—	△242	—	△194	—

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 △121百万円(—%) 2019年3月期第1四半期 △218百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	△5.66	—
2019年3月期第1四半期	△11.30	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	34,898	12,361	35.4
2019年3月期	35,425	12,540	35.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 12,356百万円 2019年3月期 12,533百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,000	2.8	250	—	300	—	200	—	11.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の連結業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2020年3月期1Q	17,670,000株	2019年3月期	17,670,000株
2020年3月期1Q	418,768株	2019年3月期	418,768株
2020年3月期1Q	17,251,232株	2019年3月期1Q	17,251,232株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的な情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、海外経済の減速に伴う輸出低迷を背景に横這い圏での推移が続いております。今後も内需頼みの緩やかな景気回復が続くと見込まれるものの、先行きの不透明感が拭えない状況となっています。

住宅市場におきましては、2018年度末までに契約を締結すれば、10月以降においても現行の消費税率の適用を受けられることが影響し、持家はこの6月まで9ヶ月連続で前年同月水準を上回る伸びを示しました。一方で、金融機関のアパートローンに対する慎重姿勢を背景に貸家は依然として減少を続けており、2019年度第1四半期累計期間における新設住宅着工戸数は233千戸（前年同四半期比4.7%減）と全体では減少となりました。

石膏ボード業界におきましては、2019年度第1四半期連結累計期間における製品出荷量は120百万㎡（前年同四半期比1.4%増）と僅かながら増加しました。

当社グループにおきましては、主力石膏ボードの事業採算の改善が急務であり、各工場において合理化・効率化対策に継続して注力しつつ、販売価格の是正に向けた取り組みを進めております。引き続き石膏ボードを中心にケイ酸カルシウム板、鋼製下地材、断熱材等の拡販に努めてまいります。

なお例年第1四半期は、他の四半期と比べて売上高が低調となる一方、工場設備の改修更新をゴールデンウィークを利用して集中的に実施することからメンテナンス費用が膨らむ傾向にありますが、年度後半の需要期に備え整備を進めております。

この結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高は70億69百万円（前年同四半期比0.9%減）、営業損失は2億42百万円（前年同四半期は営業損失2億75百万円）、経常損失は95百万円（前年同四半期は経常損失2億42百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は97百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失1億94百万円）となりました。

当社グループは単一セグメントであるため、セグメントの業績は記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

資産合計は、348億98百万円（前連結会計年度末比5億27百万円減）となりました。

流動資産の減少（前連結会計年度末比3億89百万円減）は、受取手形及び売掛金の減少（前連結会計年度末比4億60百万円減）が主な要因であります。

固定資産の減少（前連結会計年度末比1億36百万円減）は、投資有価証券の減少（前連結会計年度末比84百万円減）と当期償却実施等による建物及び構築物の減少（前連結会計年度末比56百万円減）が主な要因であります。

#### (負債)

負債合計は、225億37百万円（前連結会計年度末比3億48百万円減）となりました。

流動負債の増加（前連結会計年度末比51百万円増）は、賞与引当金の増加（前連結会計年度末比1億55百万円増）が主な要因であります。

固定負債の減少（前連結会計年度末比4億円減）は、長期借入金の減少（前連結会計年度末比2億61百万円減）と社債の減少（前連結会計年度末比57百万円減）が主な要因であります。

#### (純資産)

純資産合計は、123億61百万円（前連結会計年度末比1億78百万円減）となりました。

これは、配当金の支払、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上に伴う利益剰余金の減少（前連結会計年度末比1億49百万円減）が主な要因であります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、2019年5月17日に公表いたしました連結業績予想を変更しておりません。

なお、本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が本資料の発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,960,684	2,940,620
受取手形及び売掛金	5,368,804	4,908,315
商品及び製品	1,444,206	1,489,169
仕掛品	116,214	114,000
原材料及び貯蔵品	1,529,444	1,513,012
その他	278,581	332,363
貸倒引当金	△144,710	△133,759
流動資産合計	11,553,226	11,163,722
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,894,813	4,838,052
機械装置及び運搬具（純額）	3,548,407	3,520,871
土地	11,434,287	11,434,287
その他（純額）	1,175,079	1,174,799
有形固定資産合計	21,052,586	20,968,010
無形固定資産	171,305	160,043
投資その他の資産		
投資有価証券	1,318,223	1,233,896
その他	1,323,142	1,367,243
貸倒引当金	△26,209	△26,209
投資その他の資産合計	2,615,155	2,574,930
固定資産合計	23,839,047	23,702,984
繰延資産	33,650	31,786
資産合計	35,425,924	34,898,493

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,833,725	4,491,131
短期借入金	4,943,821	5,073,031
未払法人税等	67,443	47,371
賞与引当金	278,530	433,705
その他	2,870,445	3,000,586
流動負債合計	12,993,966	13,045,826
固定負債		
社債	2,216,400	2,158,800
長期借入金	4,724,357	4,462,613
役員退職慰労引当金	207,446	181,913
関係会社損失引当金	7,000	7,000
退職給付に係る負債	1,340,857	1,327,707
資産除去債務	135,450	135,450
負ののれん	3,713	3,384
その他	1,256,604	1,214,619
固定負債合計	9,891,828	9,491,488
負債合計	22,885,795	22,537,314
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,674,750	4,674,750
資本剰余金	5,473,962	5,471,367
利益剰余金	2,628,430	2,478,995
自己株式	△196,284	△196,284
株主資本合計	12,580,858	12,428,828
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	233,873	199,473
退職給付に係る調整累計額	△280,901	△272,081
その他の包括利益累計額合計	△47,028	△72,608
非支配株主持分	6,300	4,958
純資産合計	12,540,129	12,361,178
負債純資産合計	35,425,924	34,898,493

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	7,137,025	7,069,888
売上原価	4,795,495	4,557,178
売上総利益	2,341,529	2,512,710
販売費及び一般管理費	2,616,643	2,754,793
営業損失(△)	△275,113	△242,083
営業外収益		
受取利息	944	651
受取配当金	16,353	13,914
受取賃貸料	41,091	41,213
受取保険金	349	103,288
持分法による投資利益	6,642	7,974
その他	25,361	33,361
営業外収益合計	90,743	200,402
営業外費用		
支払利息	24,263	23,135
賃貸費用	13,648	13,548
その他	19,930	17,506
営業外費用合計	57,842	54,190
経常損失(△)	△242,212	△95,870
特別利益		
投資有価証券売却益	—	24,063
特別利益合計	—	24,063
特別損失		
固定資産除却損	0	—
投資有価証券評価損	—	800
特別損失合計	0	800
税金等調整前四半期純損失(△)	△242,212	△72,607
法人税等	△45,810	23,709
四半期純損失(△)	△196,402	△96,317
非支配株主に帰属する四半期純利益 又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,484	1,364
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△194,917	△97,681

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純損失(△)	△196,402	△96,317
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△31,230	△34,399
退職給付に係る調整額	8,964	8,820
その他の包括利益合計	△22,266	△25,579
四半期包括利益	△218,668	△121,896
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△217,184	△123,260
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,484	1,364



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループの事業は、石膏ボードを中心とする建築資材の製造、販売を主に、これらに付帯する一切の事業を行っている単一事業であります。

したがって、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。